

## 保護者の願い

本日は、国会議員の先生方には、お忙しい中ご臨席を賜り、本当にありがとうございます。日頃の私学教育の振興発展へのお力添えに対して改めて感謝申し上げます。

現在、わが国は、少子高齢化が進行する中で、様々な困難に直面しています。そのような中でも、私たち保護者が願うのは、子供たちが立派に成長し、将来、社会の様々な分野で活躍をしてくれることです。子供たちを育てることは、先ず私たち保護者にありますが、子供たちがそれぞれの能力や希望に応じて、より良い教育が受けられるための環境を整備することは、学校と保護者、そして国の責任だと考えています。子供たちが、より安全・安心で充実した学校生活を送れるよう、国による経常費助成の充実はもとより、いまなお国公立学校に比べて遅れている私立学校の耐震化の早期完了や耐震改築補助制度の再延長をはじめとする施設・設備への支援についても、拡充が図られるべく、早急な対応をお願いいたします。

また、「高等学校就学支援金」においては、依然として公私間格差があり、一方で、都道府県による上乘せ支援の実施により、都道府県間で、所得要件や支援金額に格差が生じています。その是正が図られますとともに、平成29年度よりスタートした私立小中学校等の児童生徒に対する授業料減免支援につきましても、国の予算額が確実に確保され、制度の拡充強化が図られますよう、ご支援をお願いいたします。

私たち保護者は、私学の建学の精神に基づく特色ある教育方針に賛同し、子どもたちにとって良かれと考え、私学に学ばせています。

決して経済的にゆとりがある家庭ばかりではありません。家庭の経済状況によって子どもたちの自由な学校選択が妨げられることなく、より良い教育を受けられるよう、公的な支援措置が、これまで以上に、必要不可欠であると考えています。

つきましては、私立学校保護者の学費負担のさらなる軽減措置の拡充と子どもたちの教育環境の改善のため、関連の政府予算のさらなる充実につきまして、ご臨席の国会議員の先生方のご指導とお力添えを切にお願いいたします。

平成30年11月20日

私学振興全国大会 保護者代表  
鳥取県私立中学高等学校PTA連合会 会長 山田 珠央